

子宮がん
早期発見

新しい子宮がん検診車のご紹介

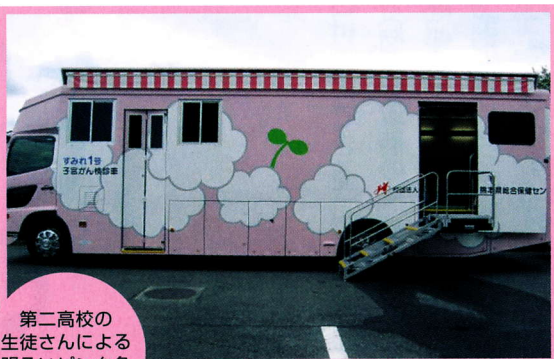
今回、「受診される方に優しい検診車」をモチーフに子宮がん検診車を製作いたしました。

製作にあたり、外装デザインを熊本県立第二高等学校の生徒さんにお願いしましたので、そのコンセプトについてお聞きしました。「ピンク色の雲をバス全面に配し、空想的で明るい雰囲気にする」ことにより、女性が不安を感じずに検診車を利用できるようデザインしました。また、雲の間から顔をのぞかしている新芽は、検診によって救われる命を表現しています。」とのこと

でした。

検診車の内装も、リラックスして受診して頂けるよう明るく落ち着いた色調の内装にし、待合室も以前のものより広くしました。また診察台は、受診者の方に負担をかけないノンストレス開脚システムを採用し、股関節の不自由な方でも無理なく診察が受けられるようになっています。

今後、多くの方に利用して頂き、子宮がんの早期発見につながるよう願っています。



第二高校の生徒さんによる明るいピンク色のデザイン



以前より明るく、広くなった待合室



受診者に負担をかけないノンストレス開脚システムを採用